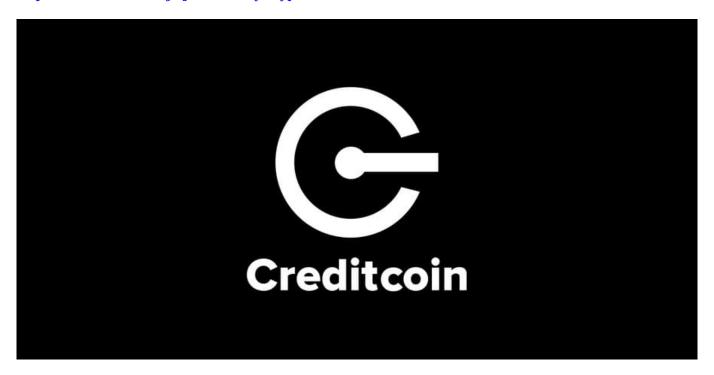


仮想通貨Creditcoin (CTC) とは?特徴や将来性・買い方を徹底解 説

原文:

https://www.btcc.com/ja-JP/academy/crypto-basics/what-is-creditcoin-ctc



この記事を読んでいるあなたは、

- Creditcoin (CTC) とはどんな仮想通貨? その特徴を知りたい
- 仮想通貨CTC (Creditcoin) の価格は? その価格動向を知りたい
- 仮想通貨CTC (Creditcoin) の買い方は? CTCの取扱い仮想通貨取引所を知りたい

上記のような悩みを持っているかもしれません。

Creditcoin (クレジットコイン/CTC) はブロックチェーンをベースとした相互運用可能な融資プロトコルであり、投資家(貸し手)と、融資条件の条件に合致して登録された資金調達者(借り手)を結びつけます。

Creditcoin (CTC) は独自の仮想通貨CTCを積極的に使用しており、主に取引手数料とマイニング報酬の支払いに使用されます。

本記事では、仮想通貨CTC (Creditcoin) とは何か、その特徴や将来性、買い方などを徹底解説していきます。

BTCCでは現在、仮想通貨CTC(Creditcoin)の無期限先物取引サービス(<u>CTCUSDT無期限先物</u>)を提供しており、詳しくは<u>BTCCの公式サイト</u>でチェックしましょう。

[TRADE_PLUGIN]CTCUSDT,CTCUSDT[/TRADE_PLUGIN]

仮想通貨Creditcoin (CTC)を検討している方は、BTCC公式サイトをチェックしてみてください。



\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

仮想通貨CTC(Creditcoin)のチャートと現在の価格動向



まずは、仮想通貨CTC (Creditcoin) の現在の価格動向やリアルタイムチャートを見ていきましょう。

2023年12月13日現在、<u>仮想通貨CTC(Creditcoin)の価格</u>は91.5円前後で推移していて、過去24時間 比15.91%高となっています。

時価総額は約284億円となっています。

仮想通貨CTC (Creditcoin) は現在、仮想通貨時価総額ランキングの240位に位置付けられています。

仮想通貨CTC (Creditcoin) の価格情報

通貨名称 シンポル 価格(2023年12月13日時点) 時価齢額(2023年12月13日時点) 時価齢額ランキング(2023年12月13日時点) Creditcoin CTC 91.51円 284.2億円 240位

<u>Creditcoin</u> (CTC) *f ∀ ∀ ⊢ ⊢*

\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

<u>BTCC口座開設はこちら</u>

BTCCでは現在、仮想通貨Creditcoin (CTC) の無期限先物取引サービス(<u>CTCUSDT無期限先物</u>)を提供しており、詳しくは<u>BTCCの公式サイト</u>でチェックしましょう。

仮想通貨CTC (Creditcoin)を検討している方は、BTCC公式サイトをチェックしてみてください。



\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

※ BTCC

↑

アプリをダウンロードして確認

Google Playで手に入れようApp Storeからダウンロード日本ユーザー様限定特典(10,055USDTギフトパック)<<<</td>

Creditcoin (CTC) とはどんな仮想通貨



Creditcoin (クレジットコイン/CTC)とは、信頼できる貸出スペースを探している仮想通貨ユーザーにとって最良のソリューションであり、ブロックチェーンベースの相互運用可能な貸出プロトコルです。

Creditcoin (CTC) は貸出リソースを提供する幅広い暗号通貨ネットワークを統合する共通プラットフォームを提供しています。Creditcoin (CTC) は、連鎖した信用取引イベントを永続的に記録するブロックチェーンを構築することで、検証やリスク評価のコストを削減します。

貸し手は信用履歴にアクセスし、潜在的な借り手のリスクを評価し、情報に基づいた融資決定を下すことができます。これにより、エコシステムに透明性が注入され、情報の非対称性が軽減され、DeFiは過剰担保の要件から解放されます。

Creditcoinsのオープン・エコノミー・モデルは、どのような当事者もCreditcoinを使用して資金を奪い合ったり、資金を投資したり、ローン・プールを形成したり、Creditcoinの上にアプリケーションを構築したりできるため、ネットワーク化のコストをさらに削減します。当事者がマッチングに合意すると、別々のブロックチェーン(ビットコイン、イーサリアム、ERC20、Gluwacoinなど)で取引を決済します。

公式の説明によると、このプロジェクトは2017年にGluwaとAellaの共同作業で立ち上げられました。2019年4月、伝統的な信用と新興国の銀行口座を持たない人々とのギャップを埋める目的で、信用通貨が初めてローンチされました。

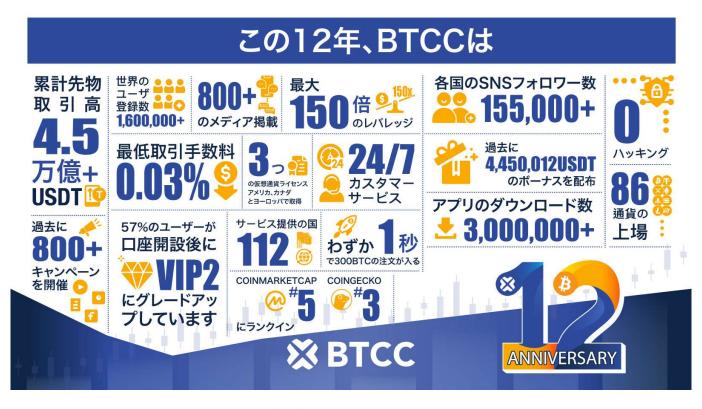
このプロジェクトには、今後数年間の会社の方向性を詳細に記した、綿密に計画されたロードマップがあります。

現在、Creditcoinは、Flow、Arkadiko、Stacks、Horizen、Auroraと提携し、クロスチェーンの相互運用性を構築しており、Age of ZenおよびCripcoとはゲートウェイDAOパートナーシップを結んでいます。Cripcoは、市場で最もエキサイティングでインタラクティブかつ完全なWeb3 NFTプラットフォームの1つを提供することをお約束します。

BTCCでは現在、仮想通貨CTCの無期限先物取引サービス(CTCUSDT無期限先物)を提供しており、詳しくはBTCCの公式サイトでチェックしましょう。

[TRADE PLUGIN]CTCUSDT,CTCUSDT[/TRADE PLUGIN]

仮想通貨CTC (Creditcoin)を検討している方は、BTCC公式サイトをチェックしてみてください。



\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

BTCC口座開設はこちら

Creditcoin(CTC)の特徴・仕組み

クレジットコイン (CTC) の主な特徴の一つはインフラの簡素化です。ブロックチェーンは、低手数料と高い信頼性で、タイムリーで一般的に使用されている資金調達と融資のソリューションを提供します。以下では、Creditcoinの仕組み・特徴について紹介します。

Creditcoinの融資メカニズム

Creditcoinネットワークは、投資家、ローンプール、資金調達者/貸し手、エンドユーザー/借り手の4つの主な当事者で構成されています。

投資家は、ブロックチェーンに注文を追加することでCreditcoinクレジット投資ネットワークに参加する個人または大規模な融資機関です。 基本的に、法定通貨または仮想通貨の流動性プールを通じて固定金利を得るために市場に流動性を注入しています。

Gluwa Capital以外のオンライン投資家からの照会注文を集約することで、貸出プールまたはマネーマーケットが形成され、Gluwaパックのステーブルコインの発行を通じてDefi貸出業界の促進を目指しています。

資金調達者は、銀行口座を持たない人々や銀行口座を持たない人々の生活改善に関心のある小規模から大規模の融資機関やマイクロファイナンス機関、NGO、政府組織です。資金調達者はCredalを使ってCreditcoinブロックチェーンに接続し、取引を行います。

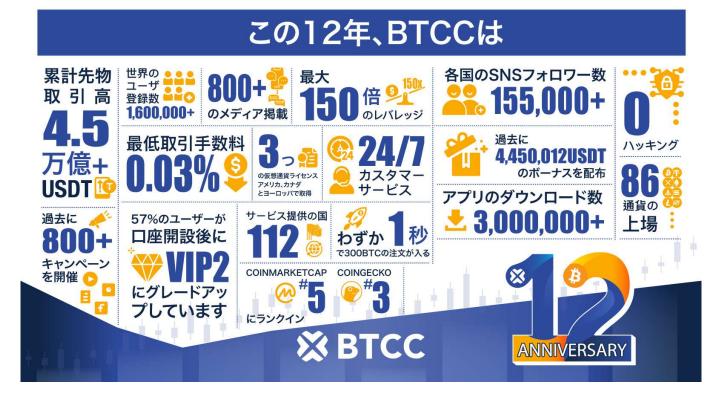
借り手は、従来の銀行や融資機関へのアクセスがほとんどない個人であり、DeFi融資業界の流動性向上から大きな恩恵を受けることができる。 彼らは資金需要を生み出し、市場を創造します。

クレジットコインAPI: Credal

Credalは、開発者がCreditcoinプラットフォーム上でブロックチェーンアプリケーションをテストから 大規模なデプロイメントに簡単に移行できるツールとインフラを提供します。 簡単に言うと、Credal は、Creditcoin上でのアプリケーションの開発とデプロイを簡素化するAPIミドルウェアレイヤーです。

Credalサーバーは複数のCreditcoinノードに接続し、開発者に代わってノードと通信します。 Creditcoinネットワークに接続されたDAppやその他のアプリケーションは、Credalを使用してこのプロセスを処理することができます。

仮想通貨CTC (Creditcoin)を検討している方は、BTCC公式サイトをチェックしてみてください。



\新規口座開設だけで10USDTゲット! /



Google Playで手に入れようApp Storeからダウンロード日本ユーザー様限定特典(10.055USDTギフトパック)<<<</td>

仮想通貨CTC (Creditcoin) は将来性ある? 今後の価格予想【AI】

Creditcoin (クレジットコイン/CTC) の価値は、供給の制約によりさらに上昇すると予想されます。すべての投資にはある程度のリスクが伴うことにご注意ください。

仮想通貨市場全体の成否は、Creditcoinの将来に大きな影響を与えます。CTCに投資する際には、賢明な計画を採用することが重要です。

リスク許容度が高く、安定した財務状況であれば、それでも良い投資になり得ます。 投機に伴う固有のリスクに加え、CTCは急速に進化するグローバル・テクノロジーへのアクセスを提供します。

仮想通貨CTC (Creditcoin)を検討している方は、BTCC公式サイトをチェックしてみてください。



\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

BTCC口座開設はこちら

仮想通貨CTC (Creditcoin) の買い方

ここからは、当ブログ運営元であり、仮想通貨CTC(Creditcoin)を取り扱うリバティブ取引所はBTCCでの購入方法を紹介していきます。

仮想通貨CTC (Creditcoin) は、BTCCにて以下の4ステップで購入できます。

【CTC購入までの4ステップ】

- 1. BTCCにてアカウントを作成
- 2. 本人確認を完了させ新規口座を開設

- 3. 取引口座に日本円を入金しUSTDを保有
- 4. 仮想通貨交換でUSTDとCTCを交換

BTCCでは現在、仮想通貨CTCのUSDT無期限先物(CTC/USDT)取引サービスを提供しています。最大50倍レバレッジでご利用いただけます。

[TRADE_PLUGIN]CTCUSDT,CTCUSDT[/TRADE_PLUGIN]

BTCCで仮想通貨CTCを取引する手順は下記の通りです。

仮想通貨CTCを取引するには、まずBTCCアプリを開けましょう。





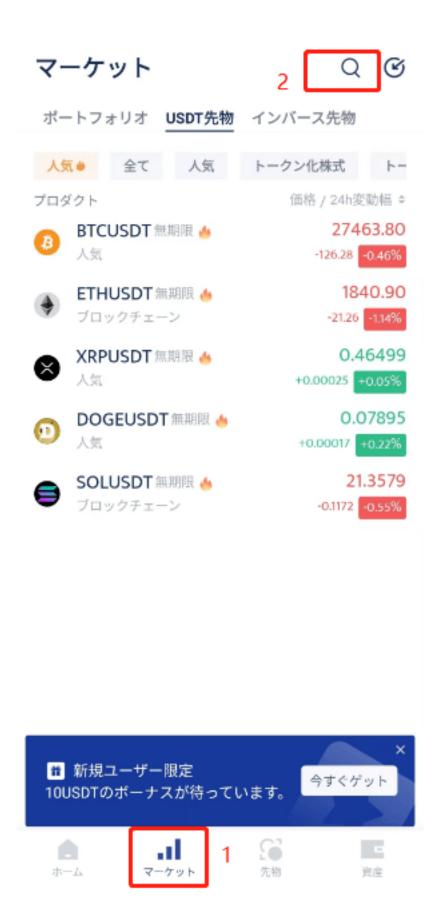
|人気



BTCCの口座をお持ちのない方は、下記のサイトで口座開設しておきましょう〜現在**新規口座開設するだけで10USDTゲットを獲得**できますので、ぜひ試してみてください。

そして、【マーケット】ページに移動し、検索機能 をタップします。

検索欄で【CTC】を入力してたら、CTCUSDT無期限先物を見つけることができます。



続いて、【CTCUSDT無期限】をタップし、取引ページへ移動します。



【買い・ロング】/【売り・ショート】を選択し、取引数量とレバレッジを入力して注文確認したら完了です。

仮想通貨CTCを検討している方は、BTCC公式サイトをチェックしてみてください。



\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

BTCC口座開設はこちら



Google Playで手に入れようApp Storeからダウンロード日本ユーザー様限定特典(10,055USDTギフトパック)<<<</td>

仮想通貨CTC (Creditcoin) の今後・将来性まとめ

以上はCreditcoin(CTC)の特徴やチャート、将来性、取引所、買い方などを徹底解説していきます。

BTCCのホームページでは、今後もCreditcoin (CTC)の価格に影響を与える最新ニュースや法整備に関する注目情報、仮想通貨相場全体の動向などをお届けしていきます。今後も参考にしていただければ幸いです。

Creditcoin (CTC) などの仮想通貨ニュースや相場に関してもっと知りたい方は、 $\underline{BTCCTカデミー}$ や $\underline{BTCC=}$ ュースをご覧ください。

<u>BTCC公式サイト</u>

【BTCC新規口座開設キャンペーン】

口座開設 & 入金で最大10,055 USDTをゲット!

BTCC新規口座開設だけで 10USDT ボーナス獲得!

本人確認完了でさらに **5USDT** をゲット!

口座開設後入金&取引で最大 10,055USDT のボーナス獲得可能。

※キャンペーンを参加するには、申し込みが必要ですので、詳しくは**BTCC新規口座開設キャンペーン**でチェックしてください。

最新のキャンペーン情報はこちらから: https://www.btcc.com/ja-IP/promotions

\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

【BTCCについて】

BTCCは、2011年6月に設立された仮想通貨取引所です。現在、世界110以上の国と地域でサービスを提供しています。

ビジョンとして、「信頼ができる仮想通貨取引を誰もが簡単に利用できること」を掲げており、**運営12年以来一度もセキュリティ事件を起こしていません**。世界で最も長い歴史と安心のセキュリティを備えるBTCCは、信頼できる取引所だと言えるでしょう。

BTCCは現在、ビットコインやイーサリアムなどの仮想通貨や、ゴールド・シルバーなどの人気コモディティ、Apple、Meta、Microsoftなどの米株を初めとするトークン化株式の先物商品を含む200種類以上の銘柄を取り扱っており、最大150倍のレバレッジ提供が可能です。

また、BTCCは高い流動性を誇っているため、仮想通貨市場において急騰・急落の相場が訪れたときにも一瞬で注文が通り、わずか1秒で300BTCの注文が可能なシステムを構築しています。

極端な相場になった時でもすぐに注文が通るほど取引板が厚くて、取引板では「Bid 1 (売値)」と「Ask 1 (買値)」は最大200BTCの注文、取引板の注文を合わせて最大1000BTCの注文が可能です。

さらに、スマホアプリ、Webサイトともに完全日本語対応のため、日本人にも使いやすいのが特徴です。BTCCは現在日本での登録者数が徐々に増加しており、またウェブサイトやSNSを通じて日本限定のキャンペーンも度々開催されています。



\新規口座開設だけで10USDTゲット! /

関連記事

▶ 仮想通貨の将来性・買い方など

仮想通貨Flamingo(FLM/フラミンゴ)とは?特徴や将来性・買い方を徹底解説

仮想通貨Perpetual Protocol (PERP/パーペチュアル)とは?特徴や買い方など徹底解説

仮想通貨メイカー(Maker/MKR)とは?特徴や将来性・買い方を徹底解説

仮想通貨ヤマイヌ(YAMAINU/山犬コイン)とは?特徴や将来性を徹底解説

仮想通貨クロノス(Cronos/CRO)とは?特徴や将来性・今後予想を徹底解説

仮想通貨CYBER(サイバーコネクト)とは?特徴や将来性・買い方を徹底解説

仮想通貨Cartesi(CTSI)とは?将来性や買い方・価格動向を徹底解説
WOO Network(WOO)は100円になる?今後の価格予想や注意点を徹底解説
仮想通貨Balancer(バランサー/BAL)とは?価格動向や買い方を徹底解説
仮想通貨Bancor(BNT)の将来性は?価格動向や取引所・買い方を徹底解説
仮想通貨DODOとは?将来性やメリット・デメリットを徹底解説
ゼロエックス(0x/ZRX)の将来性は?価格動向や今後予想・注意点を徹底解説!
仮想通貨REN(レン)とは?将来性や買い方・特徴を徹底解説
仮想通貨YGG(Yield Guild Games)の今後予想や将来性を徹底解説
仮想通貨Kaspa(KAS)とは?特徴や買い方・マイニングを徹底解説